

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者のご家族に該当すると思われる方の中で、試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》

●研究の名称

脳死下臓器提供における注意点とその対策

●研究の対象

2017年7月1日から2024年3月31日までに、京都第二赤十字病院において脳死下臓器提供を承諾した方を対象とします。

●研究の目的

我が国の脳死下臓器提供数は、年間約100例前後で1施設当たりの経験数は非常に少なく、現状として脳神経外科医が脳死下臓器提供を経験することはほとんどありません。そこで、今回我々は、当院で経験した脳死下臓器提供の経験をもとに、脳死下臓器提供を進める上での注意点と対策を検討することとしました。

●研究の期間

研究機関の長の実施許可日から2024年10月31日まで

●研究の方法

日常診療時に得られる下記の《利用する試料・情報の項目》について調査します。

《利用する試料・情報の項目》

●試料：なし

●情報：脳死とされうる状態と診断された後、事務処理、患者管理、法的脳死判定、家族対応での注意点と改善点、臓器提供後の家族の心情

なお、利用する上記の試料・情報からはお名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。

《利用を開始する予定日》

研究機関の長の実施許可日

《利用する者の範囲》

●研究機関名および研究責任者名

京都第二赤十字病院 脳神経外科 村上 陳訓

〈試料・情報の管理について責任を有する機関の名称〉

京都第二赤十字病院

〈試料・情報の利用の停止（受付方法含む）〉

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料・情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、以下の〈問い合わせ先〉にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、解析が完了している、結果が論文などで公表されているなどの理由であなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

〈問い合わせ先〉

研究機関：京都第二赤十字病院

担当者：脳神経外科 村上 陳訓

住所：〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

TEL：075-231-5171（代表）